

酪農宮崎

令和2年5月31日 印刷
令和2年6月1日 発行

編集人:立山行広
発行所:宮崎市霧島1丁目1番地1
宮崎県経済農業協同組合連合会
電話(0985)31-2100
<http://www.kei.mz-ja.or.jp/>
印刷所:宮崎市大字赤江字飛江田931
宮崎紙工印刷株式会社
電話(代)78-2324

みやざき産牛乳をみんなで飲もう!!
毎月1日は牛乳の日!

6月は牛乳月間

NO.583
2020年6月



宮崎県南部酪農業協同組合所属 橋口和則氏のお孫さん
「おばあちゃん牛誕生日おめでとう」 小学校4年 橋口 あやせ さん

6月号目次

酪農情勢報告	1	ルーツを訪ねて!／らくのう川柳	9
農学部ナンノ教授のひとりごと	2	全酪連広告	10
畜産機械・施設リースのご案内	3・4	全農広告	
令和元年度 家畜共済事業実績	5・6		
牛乳月間／ミル子のワンポイントアドバイス	7		
牛乳料理の紹介／デーリィ牛乳広告	8		



経済連HP



酪農情勢報告

1.生乳生産動向

令和2年5月15日現在

指定団体	4月(トン)	前年比(%)	累計(トン)	前年比(%)
北海道	331,893	103.3	331,893	103.3
東北	43,668	101.6	43,668	101.6
関東	91,329	99.1	91,329	99.1
北陸	6,405	99.2	6,405	99.2
東海	28,597	96.9	28,597	96.9
近畿	12,672	99.6	12,672	99.6
中国	24,995	106.8	24,995	106.8
四国	9,382	98.5	9,382	98.5
九州	52,479	98.8	52,479	98.8
(内、宮崎)	6,412	97.7	6,412	97.7
都府県	269,527	99.9	269,527	99.9
合計	601,420	101.7	601,420	101.7

2.販売状況

令和2年5月15日現在

用途	区分	4月(トン)	前年比(%)	累計(トン)	前年比(%)
飲用牛乳	全国	247,314	95.9	247,314	95.9
	九州	32,805	93.3	32,805	93.3
はっ酵乳等	全国	40,550	101.1	40,550	101.1
	九州	7,096	95.3	7,096	95.3
特定乳製品	全国	182,813	124.3	182,813	124.3
	九州	10,148	131.5	10,148	131.5
生クリーム	全国	94,424	83.7	94,424	83.7
	九州	2,338	86.7	2,338	86.7
チーズ	全国	36,319	109.5	36,319	109.5
	九州	92	91.5	92	91.5
合計	全国	601,420	101.7	601,420	101.7
	九州	52,479	98.8	52,479	98.8

(小数点以下の四捨五入等で合計が一致しないことがあります)

3.生乳出荷量別生産者戸数 4月

生乳出荷量		戸数	
100t以上		7戸	
80t以上	～	100t未満	2戸
60t以上	～	80t未満	8戸
40t以上	～	60t未満	24戸
20t以上	～	40t未満	88戸
10t以上	～	20t未満	51戸
10t未満			33戸
合計		213戸	
最高出荷量		280t/月	
平均出荷量		30t/月	

4.トピックス

第15回全共 今年度開催中止が決定！

本県での、新型コロナウイルスに関する緊急事態宣言が解除されましたが、新しい生活様式を実行するなど、まだ元の生活には戻りきれていない現状であります。学校給食が分散登校で徐々に再開され、6月にはほぼ全域で再開されると思われますので、処理不可能乳の発生は回避できそうですが、インバウンドの減少や県境をまたぐ往来などの自粛により、外食産業やホテル業界が低迷することにより、業務用牛乳乳製品の需要が減少し、乳価下落が長引くことが懸念されます。

今年は、小中学校の夏休み期間が短縮され夏場の学校給食用牛乳の供給量が増加するといった声も聞かれますが、経済がどのように回復して、どのような需給状況になるのかは想像がつきません。九販連と連携を図り、需給調整に柔軟に対応して、市場が混乱しないようにしなければなりません。また、新型コロナウイルス感染の第2波・第3波が起こりうることも考えられます。経済を回すこともとても重要ですが、不要不急の外出は出来るだけ避け、ご自身の安全を第一にお願いします。

今年10月31日から、都城家畜市場での開催が決定していた第15回全日本ホルスタイン共進会九州・沖縄ブロック大会が、新型コロナウイルスの影響により、今年度の開催中止が決定しました。大会に向け、これまで牛づくりに励んでいらっしゃった酪農家の皆様、大会成功に向け準備を進めていただいていた実行委員会の皆様、大会に向けた環境作りに励んでいらっしゃったJAをはじめとする関係機関の皆様の想いは、新型コロナウイルスにかき消されてしまいました。実行委員会では、4月から県酪農団体から職員が派遣され、九州ブロックとして成功を収めるために戦力アップしたところでもありました。今年度の開催は中止となり、来年度以降への開催延期または第15回大会中止の議論をしていくことになります。6月号が発行される頃は結論が出ているかもしれませんのが、すぐに結論を出すことは簡単ではないと思っております。酪農家さんの想い、生命の安全確保、コスト負担など様々な要因が交錯する中、関係者は結論を尊かなければなりません。どの結論に至ったとしても犠牲が伴うと思いますので、犠牲が少ない結論を期待したいと思います。

一繰り返すその努力があなたの自信、あなたの儲けですー

酪農課 今井 弘高

農学部 ナンノ教授のひとりごと

Withコロナ時代の大学講義～オンライン講義始まる

南野 快

今年度、私の勤務するM大学では入学式が延期、1日だけオリエンテーションが実施された後に授業延期が2回続き、ようやく5月11日から始まった。しかし講義は原則として全てオンライン(ネット配信)である。授業がなかった4月、教員はオンライン講義が実施できる体制を整えるべく、その準備に時間が割かれた。緊急事態宣言が全国に拡大された4月中旬以降、大学教員はできるだけ在宅勤務とするように、とのお達しが届いたのだが、私は折り悪く丁度自宅の引越しを済ませたばかりで、転居先にWifi環境が整っていなかった。スマホのテザリング(データ通信を利用してインターネットに接続すること)で対応していたのだが、連休中にオンライン飲み会やオンライン帰省をいい気になってやっていたら、あつと言う間に一ヶ月の制限容量がいっぱいになってしまった。いわゆるギガ不足というやつだ。通信速度がガタ落ちし、とても満足にネットを使える状態ではなくなってしまった。しかもまだ5月5日、そして自宅Wifiの工事は月末しか空きがない、ということでお家勤務は不可能な状態になってしまったこともあり、大学に出勤する毎日である。もちろん、牛の現場もオンラインで、という訳にはいかず、繁殖検診や附属牧場での仕事は通常通りである。

実際のところ、私に限らず農学部の教員の多くは最低限の実験やら何やらで、やはりいつも通り出勤していたようである(駐車場の車の数や灯がついた校舎の部屋の数を見れば想像できる)。出勤したところで3密にもならない。一方、学生は「キャンパスには立ち入らないように」との学長や学部長の通知もあって自宅待機する者が多い中、それでも卒論の実験やら何やらで、上級生の中には大学に来る者も少なからずいた(もちろん3密は避けつつだが)。しかし1年生は気の毒である。入学式もなく、クラスメートとも先輩とも先生ともなかなか知り合う機会がないまま今に至っている。前期の講義はオンライン、しかも例年なら15回の講義が今年は12~14回しかない(足らない分は課題等で補うことになってはいるが)。さらにさらに、1回の授業時間がこれまでの90分ではなく、75分に短縮されているではないか!? 大学側の説明では、「こうすることにより、昼休みを従来の12:00~13:00ではなく11:30~13:30の2

時間確保することで学生食堂での密集を避ける狙いがあります。」とのことなのだが、「ん?ちょっと待てよ、オンライン講義なら学食にも行かないよな?」という疑問が湧いた。4月以降、学内での会議自体が減っているので(早くオンライン会議でもいいからすればいいのに!?)、大学からの連絡事項がヒラの教員まで上手く伝わっていない気がする。

東京あたりで「授業料の一部返還を!」と叫ぶ者たちが出現するのも理解できる。私も大学院生1人を含む4人の子供を大学に通わせている身、しかもうち2名は今年入学、学生達の苦悩も我が事のようにわかる。とはいっても私は大学教員でもある。うちの大学の学生のために、勉学の機会を十分に提供できるように夏休みを削ってでも十分な量と質の教育を保証したい。え、学生にしてみれば夏休みは削るな、ってか?! いやいや、コロナ対策は取りつつ、やることはやらせてもらいます。



大学構内、校舎脇に立つ木に着生して根を張る植物。毎年5月に見事な花を咲かせる。名前がわからず毎年この時期に気になっていたのだが、今の時代は何かと便利である。スマートフォンで撮った写真をアプリで検索すれば人工知能とオンライン上の”みんな”が花の名前を教えてくれる。その結果、デンドロビウムという蘭の一種では?という回答が瞬時に出てきた。もしも違っていたら連絡ください。

畜産機械・施設リースのご案内

公益財団法人畜産近代化リース協会は、地方競馬全国協会の助成を原資に、畜産農家が利用する畜産機械施設のリース事業を通して、畜産経営の近代化と体質強化を図っております。ぜひ畜産経営にお役立てください。

リースの仕組み・特徴は

●畜産農家の皆さまには地元農業協同組合等を通じてリースされます。

リース物件は、ご自身が選んだ販売業者から（公財）畜産近代化リース協会が購入し、農業協同組合等にリースします。畜産農家等には農業協同組合等から再リースします。

●経営資金が有効に使えます。

リース料を支払うことで機械施設がご利用できますので、導入時に多額の購入資金を準備する必要がありません。附加貸付料は原則1%と極めて低利です。

●導入する機械施設、購入業者が選べます。

リースする機械は、利用する皆さまが自由に選定し、購入価額も販売業者と交渉し決定して頂きます。

●中古機械施設もリースできます。

草地造成や自給飼料生産用の機械施設で一定の基準を満たすものは、中古機械施設もリースの対象となります。

●随時、迅速に機械施設を貸付します。

リース申請は随時受け付けており、貸付契約も迅速に行いますので、必要な時に導入ができます。

借いる機械施設のリース料は

リース機械施設の取得価額から取得価額の100分の10に相当する額を控除して得た額を、リース契約期間の年数で割って得た額を年額として、納入していただきます。その他、消費税・附加貸付料・信用保険(任意)を納入していただきます。

詳細については次ページの「支払例」をご覧ください。

リース期間が終ったら

リースした機械は、リース期間終了後はご自身のものとなります。

最終リース支払い時に、購入価格の100分の10の額および消費税相当額をお支払いいただき、ご自身へ譲渡されます。

リース期間中の事故はどうなるの

リース期間中は、偶然の事故損害が補償されます。

リース機械施設は割安な掛金で損害保険(動産総合保険)に一括加入となるので、リース期間中の火災・落雷・盗難等偶然の事故による損害が補償されますので安心してご利用いただけます。ただし、標識を付けたトラクター等は除外となりますので、ご自身で車両保険に加入が必要です。

詳しいことをお知りになりたい方は、宮崎県畜産協会(TEL0985-41-9302)、
又は、最寄りの農業協同組合までご連絡下さい。



支払例(フロードキャスター、リース期間6年、取得価額100万円(消費税抜))

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目 下段:譲渡	合計
リース料	150,000	150,000	150,000	150,000	150,000	150,000 100,000	1,000,000
消費税	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000 10,000	100,000
付加貸付料	9,625	8,125	6,625	5,125	3,625	2,125	35,250
保険料	7,510	—	—	—	—	—	7,510
信用保険(任意)	5,292	4,468	3,642	2,818	1,992	1,168	19,380
年間支払合計額	187,427	177,593	175,267	172,943	170,617	278,293	1,162,140

注1 年間支払合計額を、毎年9月末と3月末の年2回に分けて支払います。

注2 機械施設の維持管理費・固定資産税等の租税公課はご自身の負担となります。

注3 このほか、このリースを扱う農協等の事務手数料がかかる場合があります。



リースできる主な機械と期間

貸付機械施設名	主要なリース機械 ※1	期間 ※2
自給飼料の生産利用のための機械施設	トラクター、ローラー、コンバインスター、モコンバショナー、ピックアップ、テッガーフロートキャスター、フォレージハーベスター、ホイルローラー、自動給餌機、飼料攪拌機、播種機、レキ類、ディスクモア等モア類、マニアスピアレッガー、サイドスピアレッガー、ラッピングマシン、カッター、ロールバーラー、ロールカッター、ハイブーラー、ラウンドバーラー、ブルーアロー、ローラーなど	6年 (4~9年)
	トラック、牧ざく、農業用GPS など	6年 (3~5年)
	ダンプカー、フォークリフト、軽トラック など	5年 (2~4年)
生乳の生産の合理化のための機械施設	パイプラインミルカー、ミルキングパーラー、ロータリーパーラー、搾乳ボット、自動搾乳システム、エニット自動搬送システム、バルククーラー、プロレートクーラー、生乳成分分析装置、体細胞測定装置 など	6年 (4~9年)
畜舎環境改善機械施設	清掃システム(バーンクリーナー等)、スクラバー、集ふん機、スライポンプ、袋詰装置、送風機、トラクター、ホイルローラー、消毒装置、細霧装置、発電機、哺育機、通風装置、受電装置、牛床マット、給水施設、給湯設備、発情検知システム、滅菌機、飼槽、乳頭清拭装置、自動給餌機、高圧洗浄機、電動カガラン、牛群管理システム、スタンション、哺乳ボット、パスチャライザー、カーフフィーダー、パレタイザー、牛舎柵、畜舎カーテン、削蹄機 など	6年 (4~9年)

※1 この表はリースしている機械の一部です。この表以外の機械をご希望の際はご相談下さい。

※2 リース期間は要望により、上表に()で記載している年数に変更することができます。

令和元年度 家畜共済事業実績(乳牛)

家畜共済による乳牛の補償は生後24か月以上の「搾乳牛」と生後24か月未満の「育成乳牛、子牛、胎仔」に区分されます。

搾乳牛

令和元年度は宮崎県内で1,146頭の死亡・廃用(死廃)事故(前年対比104.8%)、14,324件の疾病・傷害(病傷)事故(同97.3%)が発生しました。この死廃事故に対して約2億6,140万円(1頭平均228,000円)、病傷事故に対して約1億6,670万円(1件平均11,600円)の共済金が支払われました。

～事故発生状況～

(表1)に、搾乳牛の共済事故主要病名トップ10(死廃)をお示しします。心不全やダウナー症候群が最も多く、肩は行や股関節脱臼、関節炎などの運動器疾患も多く見られました。運動器疾患は死亡事故ではなく廃用事故が主なものとなっています。なお、11位以下には乳熱や第四位左方変位などが続いています。

次に死廃事故月別発生状況(図1)をお示しします。昨年は9月から10月にかけて残暑の影響で事故が例年より若干増加しましたが、年間を通じての発生状況はほぼ例年どおりです。

次に病傷事故について(表2)に主要病名トップ10(病傷)をお示しします。卵巣疾患等の繁殖障害や乳房炎が大きなウェイトを示していることがわかります。また、第一胃食滞、ケトーシスや産褥熱などの周産期疾患も多く発生しました。なお、11位以下には難産や肝炎、低カルシウム血症などが続いています。

(図2)に病傷事故月別発生状況をお示しします。昨年は若干件数が減少しましたが、年間を通じて、繁殖障害、運動器疾患、周産期病等の発生が見られました。

(令和元年10月に件数が増加していますが、保険の契約に係る事務処理上の関係です。特に病気が増加した訳ではありません。)

育成乳牛・子牛・胎児

育成乳牛・子牛・胎児では、授精後240日以上の胎子から出生24ヶ月未満の育成乳牛の事故を補償することができます。

令和元年度は宮崎県内で353頭の死廃事故(前年対比61.2%)、2,155件の病傷事故(同59.4%)が発生し、それぞれ約3,430万円(1頭当たり平均97,000円)、約1,940万円(1件当たり平均9,000円)の共済金が支払われました。

～事故発生状況～

(表3)に、育成乳牛・子牛・胎仔の死廃事故の主要病名トップ10をお示しします。最も多い病名は胎児死(いわゆる原因不明の死流産)、次に腸炎、心不全、肺炎等が続きます。

月別の発生状況については(図3)をご参照ください。10月以降例年と比較して事故が減少しています。これは昨年度より家畜共済制度が改正され、ホルスタイン種から出生した肉用子牛(ホル雄、F1、ET)の事故は、乳用牛でなく肉用牛で補償することとなった影響で、前年と比較すると減少しています。

病傷事故では(表4)のとおり、腸炎や胃腸炎などの消化器病の治療が非常に多く、気管支炎や肺炎などの呼吸器病がそれに続く状況になっています。これも制度改正の影響で、前年と比較すると減少しています。万が一の事故から大切な子牛を守り、経営安定を図るためにも子牛・胎児への加入をお勧めします。

(NOSAI宮崎 家畜保険課 日高 真和)

〈表1〉搾乳牛 主要病名(死廃)

順位	病名	占有率(%)
1	心不全	22.2
2	ダウナー症候群	9.3
3	肩は行	7.1
4	股関節脱臼	6.3
5	乳房炎	5.2
6	関節炎	5.0
7	肝炎	3.9
8	牛白血病	3.5
9	産褥熱	2.8
10	低カルシウム血症	2.4
	その他の病名	32.3
合計		100

〈表2〉搾乳牛 主要病名(病傷)

順位	病名	占有率(%)
1	鈍性発情	19.3
2	乳房炎	16.8
3	黄体遺残	12.3
4	卵胞囊腫	8.2
5	卵巢静止	5.9
6	子宮内膜炎	2.4
7	第一胃食滯	2.4
8	ケトーシス	1.7
9	産褥熱	1.7
10	難産	1.6
	その他の病名	27.7
合計		100

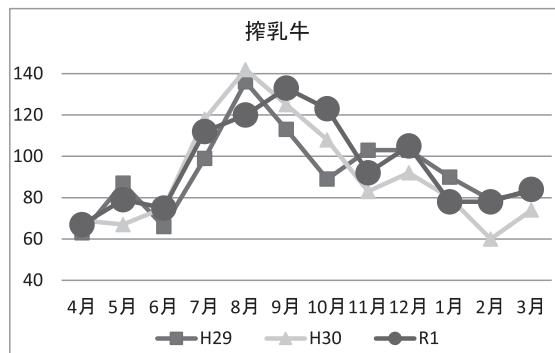
〈表3〉育成牛・子牛・胎児 主要病名(死廃)

順位	病名	占有率(%)
1	胎児死	49.0
2	腸炎	10.3
3	心不全	7.8
4	肺炎	6.4
5	胎子死(母牛の死廃事故に伴う)	5.9
6	子牛虚弱兒症候群	4.9
7	新生児呼吸障害	2.9
8	急性鼓脹症	2.5
9	奇形	1.5
10	気管支炎	1.0
	その他の病名	7.8
合計		100

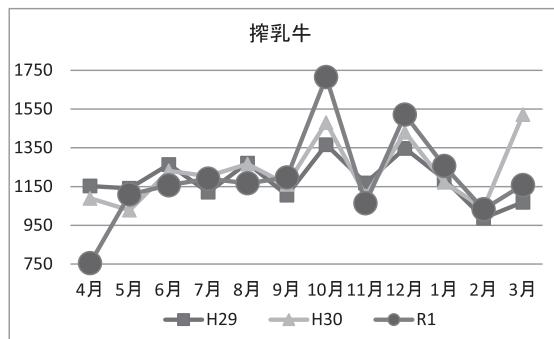
〈表4〉育成牛・子牛・胎児 主要病名(病傷)

順位	病名	占有率(%)
1	腸炎	49.1
2	気管支炎	20.0
3	肺炎	10.3
4	子牛虚弱症候群	2.6
5	胃腸炎	2.5
6	臍帯炎	2.2
7	中耳炎	1.9
8	コクシジウム病	1.7
9	臍ヘルニア	1.4
10	関節炎	1.1
	その他の病名	7.2
合計		100

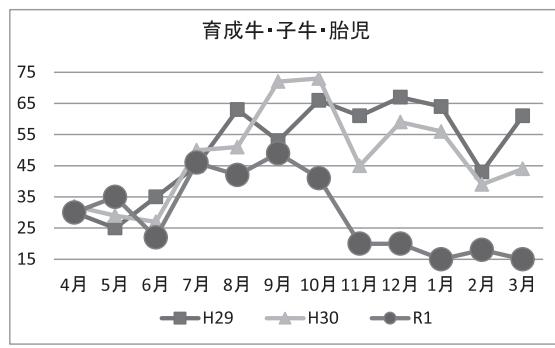
〈図1〉搾乳牛 月別発生状況(死廃)



〈図2〉搾乳牛 月別発生状況(病傷)



〈図3〉育成牛・子牛・胎児 月別発生状況(死廃)



「6月1日は世界牛乳の日」企画展～おいしい牛乳のヒミツ～開催 — 酪農理解醸成＆牛乳・乳製品消費拡大推進 —

6月1日は「World milk day」・「6月は牛乳月間」。消費者に「酪農」・「牛乳」について、もっと関心を持ってもらおうと、宮崎県畜産振興課と連携し、宮崎県立図書館1階フロア展示ブースで「6月1日は世界牛乳の日」企画展を開催しました。

5月13日から24日の約2週間、模型牛「ミル子」の展示や「安心・安全な牛乳が届くまで」のパネル、牛乳の栄養についてのリーフレットや乳和食のレシピなどを設置し多くの来館者に酪農や牛乳について見ていただきました。

今回は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から関連イベントは実施しませんでしたが、ご家族で模型牛「ミル子」と一緒に写真を撮ったり、リーフレットを手にとったり、また小さなお子さんは乳牛のペーパークラフトやぬりえに興味を持ったようで嬉しそうに持ち帰っていました。これを機会に酪農に関心を持つてもらい牛乳をたくさん飲んでいただければと思います。



ライナーを見直してみませんか？

ミルカーは毎日の搾乳で常に同じ動きを繰り返します。ライナーはミルカーの中で唯一、乳頭に接する部分です。『ライナーの弾力性』が使用頻度によって微妙に変化して乳頭に伝わります。

①ディートカップシェル（ステンレス筒）内部でのライナー長さの違い



新品
3ヶ月使用

●左の写真は使用3ヶ月以上で交換したライナーです。毎日の搾乳・洗浄で長く、太く伸びてしまい、搾乳に様々な影響をもたらします。

●ライナー内部は傷んで汚れが付着して乳質にも影響し、乳頭への不快な刺激にもなります

●ライナーが伸びて弾力性がなくなると

●ライナーの開きが遅くなり搾乳性が低下する

●ライナーの閉じる動きが遅くなりマッサージ効果も低下します

●ライナー交換日数は次の計算式を参考にしてください。

(1500回搾乳で交換の場合)

(1500回×ユニット台数)÷(搾乳頭数×搾乳回数／日)

例: 40頭搾乳、ユニット4台使用、1日2回搾乳

(1500×4)÷(40×2)=75日(2.5ヶ月)

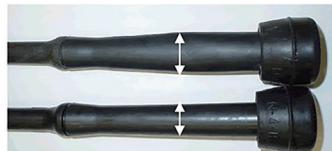
●快適な搾乳を維持するためにも早めに交換しましょう。

最大使用は3ヶ月が目安です。

●乳牛は習慣性の動物で悪いライナーにも慣れてしまいます。

交換時は搾乳が早くなります。『過搾乳』に注意してください。

②ライナー開きの大きさの変化



3ヶ月使用
新品

③ライナー内部の形状変化



新品
3ヶ月使用

ORION酪農機械 搾乳機器点検のポイントより

牛乳料理の紹介

イチジクの パンドジェンヌ



宮崎調理製菓専門学校 鳥越 あやか

<作り方>

1. イチジクのコンポートを3mm厚さにスライスし水気をしつかり取る。
2. タルト焼型18cmに厚めにバターを塗りアーモンドスライスを底面のみ貼り、冷蔵庫で冷やす。
3. ボールに全卵を入れ軽く溶きほぐし、ふるったアーモンドパウダーと粉糖を加え、ハンドミキサーの高速でもつたりするまで泡立てる。
4. 3にラム酒(2g)とふるった薄力粉、コーンスターチを加えゴムべらで混ぜる。
5. 4に溶かしたバターを加え混ぜる。
6. 2に5を半量流し、1を並べ残りを流す。
7. 180℃のオーブンで35分焼く。
8. ナバージュ、マーマレードジャムを温め塗りやすい固さにし、冷蔵庫で冷やす。
9. 粉糖、ラム酒(1g)、水を混ぜ合わせる。
10. 7が焼き上がったら型から外し8をハケで塗る。
11. 10の上から9を流しハケで全体に塗る。



<ポイント>

- イチジクを入れることでしっとり生地の中にぶちぶちした食感が楽しめます。
- アーモンドや洋酒の風味がよく見た目とは異なり強い口当たりの焼き菓子です。

<材料4人分の分量>

・バター(無塩).....	45 g	・ナバージュ.....	30 g
・全卵(L)	2個	・マーマレードジャム	50 g
・アーモンドパウダー	65 g	・粉糖	20 g
・粉糖	65 g	・ラム酒	1 g
・ラム酒	2 g	・水	9 g
・薄力粉	12 g	・バター(無塩)	適量
・コーンスターチ	12 g	・イチジクのコンポート	2個
・アーモンドスライス	適量	・アーモンドスライス	適量

デーリィ

「ミルクでつなぐ明日の笑顔」
私たちの未来は、
この言葉の中にあります。



dairy 南日本酪農協同株式会社

ルーツを訪ねて！「老牧夫回想録」より(高橋照次著)

この状況に驚いたのか、雪印本社でも慌てゝ県外各地の工場に飲用向けとして宮崎県産生乳を受け入れさせるようになった。現地の実態を見ている都城工場長や原料課長の声に耳を傾けようとしている本社の酪農部長の冷酷にして尊大なあの時の態度が招いた結果だ。

四十六年度の県外飲用向は一挙に前年度の二八三%の一八、四八一屯で、県内飲用向(含学給)の一八、一二三屯を超えた。しかもこの頃は県外送乳プール運賃もまだ六円五〇銭程度で済んだ。加工向は三〇%に減り、この年の平均生産者乳価は、保証価格の四円一〇銭引き上げや、市乳原料は五月十六日から、学給原料は九月から六円引き上げられたこともある、年度平均では五一円七八銭で前年度に比して三円二四銭の上昇となった。前年度対比の生産者乳価の上昇分は案外小さかったが、それでも四四年四五年の二年間全く据え置きに終わった生産者乳価に比すれば気分的にも大きな違いと云える。

日本カーフェリーの運行があったとは云え、この年の京阪神、広島、更に高知へと広く西日本に飲用向としての市場を広め得た蔭には何度も繰り返すようだが、前年度の児湯酪農協の全国乳質改善共励会での第一位名誉賞、そしてその成績が昭和四十六年度全国農業祭で、天皇杯受賞が物を言つたことは確かだ。

つづく

らくのう川柳

今月号の「らくのう川柳」は、次のとおりです。

みな様の「心の叫び」や「普段の思い」、そして、「こうありたい」が、この川柳の中に詰まっています。

コロナに負けるな 乳製品で 免疫力アップ

「田舎のバアバア」さんより

コロナにも 効くかもしぬと 消石灰

「小林のマスクマン」さんより

古牛舎 横になるのも 陣取り合戦

「うしのちち」さんより

B u yバイバイ 牛のマークーの トラクター

「見積りを見て直ぐ目が飛び出るところでした(トホホ)」さんより

飲みたいとき 飲める水 乳量増の第一歩

(新鮮な水、たくさん飲みたい牛さんたち)「ミル子」さんより

☆らくのう川柳大募集☆

応募先は、JA宮崎経済連酪農課または県内のJA酪農担当部署まで！

作品が掲載された方には、心を込めた豪華な品をお返しいたします。

全酪連 夏季キャンペーンのご案内

ハイパフォーマンスに
挑戦!
愛牛を大切にしたい、
その想いをさせます

乳牛への重曹給与の原点はここにある！

①ゼンラク重曹 (20kg紙袋単体飼料)

特徴：①唾液の主成分である重曹の単体飼料です。
②ルーメンpHを即効的に協力に調整しますので、濃厚飼料・サイレージ等の給与時に併用してください。
③重曹は、『通年給与・夏季增量』が基本です。



重曹と酸化マグネシウムのコラボレーション！

②デーリィMGソーダ (20kg紙袋ペレット)

特徴：①重曹と酸化マグネシウムを混合したペレット飼料です。
②重曹はルーメンで、マグネシウムは血中で働き、pH安定へのダブル効果が期待できます。



③すこやカプセル

効果：夏場の急速なビタミン供給に最適！

特徴：①カプセル型ビタミンA D₃ Eの混合飼料です。
②ビタミンEを強化し、有機セレンを配合しているため、急激に不足する、分娩前後の管理に最適です。
③単価が安くなりお得になりました！



④ビプロソマテックAE1000

効果：きれいなおいしい牛乳の生産に！

特徴：①効率よく一度に大量のビタミンA、Eの補給が可能です。
②特殊乳化処理により、腸管からの吸収と肝臓への蓄積がすぐれています。



⑤マル肝 (15kg紙袋ペレット)

効果：肝機能の保持と繁殖成績向上に

特徴：①脂肪の利用効率を高めて脂肪肝から乳牛を守ります。
②ビタミン・ミネラル・バイパスアミノ酸等混合しています。
③繁殖の改善・乳質の改善・乳量アップにつながります。



キャンペーン期間：①、② 令和2年6月1日～8月31日

キャンペーン期間：③、④、⑤ 令和2年6月1日～9月30日

キャンペーン金額についてはお問い合わせください

お問い合わせ、経済連/農協/全酪連 南九州事務所 (TEL)0986-62-0006



くみあい配合飼料

NEW

モーレットダッシュM

子牛の大型化に合わせた、
高タンパク・モネ入り・オールペレットえづけ飼料です！

【製品の特徴】

①高タンパク：

子牛の大型化に合わせ、従来品よりも強化しました(CP21%)。

②モネンシン添加：

飼料中の栄養成分の有効利用を促します。

③オールペレットタイプ：

トウモロコシも全てペレット化し、子牛の採食性を高めました。



保証成分値

粗蛋白質

21.0%
以上

粗脂肪

2.0%
以上

粗纖維

10.0%
以下

粗灰分

10.0%
以下

カルシウム

0.60%
以上

リン

0.40%
以上

TDN

75.0%
以上

JAグループ

農協 | 全農

| 経済連 | くみあい飼料